

<運営推進会議における評価_様式例> ※公表用

【事業所概要】

法人名	社会福祉法人 ひまわり	事業所名	看護小規模多機能型居宅介護施設 ひまわりハウス
所在地	(〒 873-0006) 大分県杵築市大字大内字塩浜 7701 番地1		

【事業所の特徴、特に力を入れている点】

平成28年4月1日に<小規模多機能型居宅介護施設>から<看護小規模多機能型居宅施設>に転換致しました。

施設内には24時間対応のヘルパーステーションと訪問看護ステーションが併設されております。

通いを中心に、必要に応じて泊りや訪問(訪問介護・訪問看護)のサービスをセット受けることが出来ます。

自宅でも施設でも顔なじみのスタッフが対応できることで、利用者様・ご家族様には、より安心してご利用いただけます。

サービスの内容は、ひまわりハウスの計画作成担当者が、利用者様の様態等を確認し、ご本人及びご家族からの要望をお伺いして決定いたします。

また、かかりつけの医師との相談により、長期宿泊、看取り介護が必要な場合もご利用が出来ます。

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2023 年 3 月 12 日	従業者等自己評価 実施人数	(16) 人	※管理者を含む
----------------	--------------------	------------------	----------	---------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2023 年 5 月 12 日	出席人数(合計)	(8) 人	※自事業所職員以外は書面
出席者(内訳)	<input checked="" type="checkbox"/> 自事業所職員 (4 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 (___ 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 (2 人)	<input type="checkbox"/> 利用者 (___ 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 (___ 人) <input checked="" type="checkbox"/> 知見を有する者 (1 人) <input type="checkbox"/> その他 (___ 人)		

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価
I. 事業運営の評価 (評価項目 1~10)	<ul style="list-style-type: none"> ・残業を解消する為の勤務体制の再開を行い、職場環境の改善に努める。 ・業務日誌とケア記録の活用方法を見直し、情報伝達を改善する。 ・SNS を活用し、緊急時の連絡体制を見直す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の補充が行えるよう求人募集を行った。 ・業務日誌に【ケア記録参照欄】を作成し、利用者について気になる様子や出来事を翌日の勤務者に情報の引継ぎができるようにした。 ・LINE による連絡網の作成、責任者間で LINE WORKS を試用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・元々の人員不足に加え、休職者もあり、勤務体制の改善ができていない。 ・必要時に【ケア記録参照欄】に記載して引き継げるようしている。 ・職員間で夜間帯の連絡方法について、認識の違いがみられていた。
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11~27)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な人員を整え、個別の運動メニュー、体力測定等を再開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人員不足により、日常業務に追われ、個別の運動や体力測定を行うことができなかった。
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28~31)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態や家族の状況に応じて、各職種で情報を共有し、連携を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各書類の回覧やカンファレンスを通じて、情報の共有や連携を図った。 ・人員の不足により、カンファレンスの開催が困難となった。
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画 (評価項目 32~41)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、医療依存度の高い方の受け入れができる体制を維持しながら地域との交流の機会を持てるように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関から詳細な情報の聞き取り、職員間での情報共有を行う。 ・市内一斉避難訓練に参加し、地域の指定避難場所の確認を行った。 ・退院後の支援を依頼された際に、カンファレンス等に参加している。 ・流行状況を確認し、面会の再開を行った。 ・運営推進会議については引き続き、書面開催となっている。
III. 結果評価 (評価項目 42~44)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、利用者が住み慣れた地域での生活が続けられるよう、感染予防対策を継続し、必要なサービスが止まることなく提供できるよう取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防対策として、サービス利用前の検温、施設内、送迎車の消毒、換気を継続している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・流行期に職員の感染が発生したが、利用者の感染はなく、感染予防対策が行えた。

※「前回の改善計画」および「実施した具体的な取組」は事業所が記入し、「進捗評価」は自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します

■ 今回の「評価結果」および「改善計画」

項目	評価結果	改善計画
I. 事業運営の評価 (評価項目 1~10)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対して計画的に育成していく仕組みがない。 ・研修の機会は多く確保できているが、専門技術向上に資する研修への参加があまりできていない。 ・情報の共有は概ねできているが、継続性に欠けることや、全員で共有できていない。 ・慢性的な人員不足により、勤務体制の確保や利用者への安全確保に不安がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・育成計画の作成に取り組み、計画的に専門技術向上に資する研修への参加の機会を確保する。 ・情報の共有、継続性が保てるよう業務日誌の確認を再周知する。 ・人員の補充を行い、職員、利用者への安全確保に努める。
II. サービス提供等の評価	<p>1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11~27)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職、看護職と役割分担はできており、お互いの連携もとれている。 ・各職種で話し合う場としてミーティングとカンファレンスの機会を設定していたが、人員の不足もあり、カンファレンスの開催ができなくなつた。 ・人員不足により日常業務に追われた為、個別の運動など個人に合わせた対応ができていない。 ・全体でみれば、偏りなくサービス提供できているが、利用者個人では宿泊中心の方など、偏りがみられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各職種の連携をさらに深める為にも、施設内のカンファレンスを継続していく。 ・利用者個人への支援を充足する為に、個別の作業を行う機会を作る。
	<p>2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28~31)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の受診同行等により連携に努めている。 ・夜間の連絡体制についての確認を再度行った。 ・施設内カンファレンスを人員の不足によって開催が困難となる月があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診同行を継続し、協力医療機関以外の主治医等との連携に努める。 ・夜間の連絡体制や対応方法についての不安を具体的にし、改善していく。 ・施設内カンファレンスを継続していく。
	<p>3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画 (評価項目 32~41)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人の取り組みとして、YouTube や広報誌により積極的な広報が行えている。 ・医療提供体制について、設備や人員についての認識不足や不安がある。 ・特定の集合住宅等に限定せず、サービス提供できている。 ・コロナ禍でもあり、家族や地域の方と共同で行う取り組みはできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療提供体制について、職員の不安や理解が深まるよう、情報の共有を図っていく。 ・コロナの流行状況をみながら運営推進会議の再開や利用者家族や地域の方との取り組みを行う。
III. 結果評価 (評価項目 42~44)	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種で連携してサービス提供できており、利用者、家族からのアンケート結果からサービスに対しての満足度は高い。 ・人員不足により、職員や利用者への安全面での対応、個別の運動など個人に対しての支援が十分ではなかった。 ・コロナ禍での制限もあるなかで、外部との関わりや行事が十分に行えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族から満足して頂けるサービス提供を継続する。 ・個人に対しての支援を充足する。 ・外部との関わりや外出行事を再開していく。

※自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します

■ 評価表【事業所自己評価・運営推進会議における評価】

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足			
		よく できてい る	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い					
I 事業運営の評価【適切な事業運営】										
(1) 理念等の明確化										
① 看護小規模多機能型居宅介護の特徴を踏まえた理念等の明確化とその実践	○ サービスに求められる「①医療ニーズの高い利用者の在宅生活の継続支援」、「②在宅での看取りの支援」、「③生活機能の維持回復」、「④家族の負担軽減」、「⑤地域包括ケアへの貢献」を含む、独自の理念等を掲げている		●			<ul style="list-style-type: none"> ・泊りや訪問、通所による柔軟な援助により、様々な方の様々なニーズに沿った対応が行われていると思います。 ・理念の明確化はできています。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ①～⑤の全てを含む理念等がある場合は「よくできている」 ✓ ①～⑤の一部を含む理念等が掲げられている場合は、「おおよそできている」もしくは「あまりできていない」 ✓ 独自の理念等が明確化されていない場合は「全くできていない」 			
2 ○ サービスの特徴および事業所の理念等について、職員がその内容を理解し、実践している			●			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に寄り添った各々の対応が出来ていると思います。 ・理解につながっていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「サービスの特徴および理念等を踏まえた実践」の充足度を評価します ✓ 独自の理念等が明確化されていない場合は「全くできていない」 			
(2) 人材の育成										

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足	
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できてい ない			
① 専門技術の向上のための取組								
3	○ 職員との話し合いなどを通じて、各職員の中長期的な育成計画などを作成している			●		<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の会議、その都度の情報などは出来ていると思いますが、育成計画までは出来ていないと思います。 ・あやふやなところがある。 ・育成計画の作成等していないためできていない ・職員同士で良く話し合いをしている。 ・育成計画の作成はできていない。 ・状況に応じて、研修を受ける機会があります ・個人の育成計画は無い 	<ul style="list-style-type: none"> ・良い人材が適切に配置されていると思います。 ・職員の実感が低いようなので、育成計画の実践に取り組むべきだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「育成計画の作成」の状況について、充足度を評価します ✓ すべての職員について育成計画などを作成している場合は「よくできている」 ✓ 育成計画などを作成していない場合は「全くできていない」
4	○ 法人内外の研修を受ける機会を育成計画等に基づいて確保するなど、職員の専門技術の向上のための日常業務以外での機会を確保している		●			<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に研修にも参加していると思います。 ・施設内研修は、1ヶ月に一度は、必ず有るし、それにも、参加出来ていると思う。 ・研修への参加。 ・専門技術向上となる研修はあまり受けられてないです。 ・研修などに良く取り組んでいる。 ・施設内研修または外部の研修の参加はしている ・研修をしている。 ・研修案内などで参加したい研修に参加できる。また、月に1度施設内の研修を実施している。 ・コロナ禍で外部研修の機会は減っていると感じるが、オンラインでの参加や施設内研修の機会が確保できている。 ・施設内研修等もあり、参加出来ている ・業務として研修に参加できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の研修意欲が向上し、利用者への対応が改善していると思います。 ・あまりできていない方もいるので、積極的な参加につなげて欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「専門技術の向上のための日常業務以外での機会の確保」について、充足度を評価します
② 介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保								

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足	
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い			
5	○ 介護職・看護職・介護支援専門員の間で、職員が相互に情報共有する機会が、確保されている		●			<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務日誌やケア記録を通して共有できている。 ・業務日誌で伝えたり、朝礼などや、ハウス会議などで話している。 ・1ヶ月に1度の会議で ・毎月のミーティングやカンファレンスが行われている ・月1回のカンファレンスで、情報共有は出来ていると思います。 ・情報をおしえてくれないひともいる。 ・定期的なカンファレンスまたはミーティング等で話し合いができる ・月一度のカンファレンスをして共有できている。 ・おおよそできていると思うが報告、連絡、相談がうまくいっていない時もある。 ・毎月は行えていないが、おおよそ開催できた。 ・会議や、ミニミーティング等もあり、話せています。 ・各部署の参加でカンファレンスが開かれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不規則な勤務の為、情報伝達に苦労されていると思います。今後も、利用者の為に頑張って下さい。 ・情報共有は100%となるように取り組んで欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「情報を共有する機会」の充足度を評価します ✓ 例えば「利用者等の具体的なケースについて話し合うための、定期的なカンファレンスの開催」などが考えられます

(3) 組織体制の構築

① 運営推進会議で得られた意見等の反映

6	○ 運営推進会議で得られた要望、助言等を、サービスの提供等に反映させている		●			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為、開催ができないのが残念です。 ・書面開催であった為、意見集約が難しかったと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「得られた要望・助言等のサービスへの反映」の視点から、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容]					
		<ul style="list-style-type: none"> ・よくわからない。 ・参加していない ・援助の助言をサービスとして活かしていますが、理解が難しい利用者さまもいる。 ・コロナの関係で運営推進会議が行われていない? ・利用者に合わせて支援できている。 ・すぐに反映は難しい要望などもありますが、おおよそできている。 ・書面の配布のみとなっていることもあります、要望、 					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足			
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い					
<p>助言を頂く機会がなくなっている。 •コロナで、会議開催が出来ていない •コロナ禍で会議は出来ないが利用者様、御家族からの要望等は反映している</p>										
<p>② 職員が安心して働くことができる就業環境の整備</p>										
7	○ 職員が、安心して働くことができる就業環境の整備に努めている		●			<ul style="list-style-type: none"> 福利厚生等、しっかりと確立されていると思います。 不満の声を拾い上げ、環境整備に努めて欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「職員が、安心して働くことができる就業環境」の充足度を評価します ✓ 例えば、「職員の能力向上の支援」、「精神的な負担の軽減のための支援」、「労働時間への配慮」などが考えられます 			
<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修の参加 ストレスチェック 8時30分勤務なのに、20分からの朝礼は時間外なのではないのか? 人員確保が出来ていないため、安全・安心で労働時間の確保は出来ていないと思う 労働時間の配慮がされている。 人員不足の中でも勤務時間の配慮を行い、超過した時間については、手当で補うことができている。夜間帯が1人での夜勤体制となったことで、以前に比べて精神的な負担は増していると思う。 相談が出来る関係がある 職員の要望はきいている 										
<p>(4) 情報提供・共有のための基盤整備</p>										
<p>① 利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備</p>										
8	○ 利用者等の情報について、随時更新を行うとともに、必要に応じて職員間で迅速に共有できるよう工夫されている		●			<ul style="list-style-type: none"> 情報共有が大変だと思いますが、今後も頑張って下さい。 100%となるように努めて欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「情報の随時の更新」と「職員間で迅速に共有するための工夫」の2つの視点から、充足度を評価します 			
<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当者の、情報を冊子で作ってくれているのでいつでも、それを見ることができている。 記録や夕朝礼での伝達 情報など共有出来ていると思います。 										

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
		<ul style="list-style-type: none"> ・口頭、伝達ノートで出来ているし、カンファレンスもひらいている。 ・申し送り等で更新と共有は出来ているとは思うが継続に欠けているような ・変更などあるときは業務日誌に記入している。 ・ケア記録への記載漏れ、情報を全員に共有できていないことがある。 ・利用者の新しい情報等、資料として準備してくれている。 					
(5) 安全管理の徹底							
<p>① 各種の事故に対する安全管理</p> <p>9 ○ サービス提供に係る利用者等および職員の安全確保のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている</p>							
			●			<p>・職員さんの不安や不満が気になります。</p> <p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケア事故の予防 ヒヤリハット報告書作成 ・夜間訪問時の防犯対策などは 特にしてないので出来てません。 ・この項目は出来ていると思いますが、待機なのに給料が出ないのがふしきである。 ・少ない人数の中でなんとか予防・対策は出来ているが、ギリギリのところなので事故が起きてもおかしくない状況ではあるかな。 ・ヒヤリハットで報告して、共有できている。 ・必要に応じて、離床センサーの設置を行い、事故防止に努めている。 ・ヒヤリハット等で情報を共有している。 	<p>✓ 「各種の事故に対する予防・対策」の充足度を評価します</p> <p>対策が求められる事項としては、例えば「医療・ケア事故の予防・対策」、「交通安全」、「夜間訪問時の防犯対策」、「個人情報保護」などが考えられます</p>
<p>② 災害等の緊急時の体制の構築</p>							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
10	○ 災害などの緊急時においても、サービス提供が継続できるよう、職員、利用者、関係機関の間で、具体的な対応方針が共有されている		●			<p>・杵築市一斉風水害避難訓練及び、市内沿岸部一斉避難訓練に参加し、避難場所（東大内山区集落センター）の確認もされている。このまま継続をお願いします。</p> <p>・「全くできていない」がなくなるように、方針の共有をして欲しいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「緊急時におけるサービス提供のための備え」について、充足度を評価します ✓ 例えば、「安否確認方法の明確化」、「連絡先リストの作成」、「医療材料などの確保」、「災害時ケアのマニュアル化」などが考えられます
II サービス提供等の評価							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
① 利用者等の 24 時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からの一体的なアセスメントの実施							
11	○ 在宅時の利用者の生活状況や家族等介護者の状況等を含む、利用者等の 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメントが行われている		●			<p>・難しい家族も多いと思います。</p> <p>【具体的な状況・取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族を含めた 24 時間となると、聞き取れてない所もあると思いますが、大まかな部分は状況把握出来ていると思います。 ・その家族に合わせた援助を行えていると思う。 ・利用者さまが安心して生活できるようにしている。 ・家族は含めていない。配慮が必要な家族であれば、行う。 ・ケアマネからの情報が主です 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「家族等も含めた 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメント」の充足度を評価します ✓ ケアが包括的に提供される看護小規模多機能型居宅介護においては、家族等を含めた 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメントが必要となります
12	○ 介護職と看護職がそれぞれ		●				✓ 「介護職と看護職間でのアセス

番号	評価項目 の視点から実施したアセスメントの結果が、両職種の間で共有されている	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足			
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない					
[具体的な状況・取組内容]										
<ul style="list-style-type: none"> ・結果共有出来ていると思います。 ・申し送りをしっかり行っている。 ・きちんとした評価・分析ができているか?なんとなく曖昧さがあるような ・情報共有できている。 ・ALSの方や看護の支援を必要とする方などしつかり共有できている。 ・カンファレンスやミーティングを通じて行えている。 ・相談してやっている ・毎月、情報共有の機会がある ・資料の提供があり、共有できている。 										
(2) 利用者等の「尊厳の保持と自己実現の達成」を重視した計画の作成										
13	○ 家族を含む利用者等の考え方を把握するとともに、その目標の達成に向けた計画が作成されている		●				<p>✓ 「家族等の考え方を含めた計画の作成」について、充足度を評価し利用者のみでなく、家族等の考え方を適切に把握するとともに、その考え方を含めた計画を作成することは重要であるといえます</p>			
[具体的な状況・取組内容]										
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に家族を踏まえたカンファレンスを行い他職種との連携にて計画作成は出来ていると思います。 ・利用者に合わせた計画をたてています。 ・家族等の考え方を含め計画出来ていると思う ・連絡ノートで共有できている。 ・運営推進会議のアンケートで満足してくださっている意見が多数ですがまだ足りない部分や満足に感じてもらえていないところもある。 										
14	○ 利用者の有する能力を最大限に活かした、「心身の機能の維持回復」「生活機能の維持又は向上」を目指すことを重視した計画が作成されて		●			・計画に沿ったサービス提供に努めて欲しいです。	<p>✓ 「利用者の有する能力を活かした、心身機能の維持回復を重視した計画の作成」について、充足度を評価します</p> <p>✓ 「利用者が尊厳を持って、その有</p>			
[具体的な状況・取組内容]										
<ul style="list-style-type: none"> ・手出しをしそぎず、できることはやってもらい見守りをしっかりしています。 ・能力に応じ地域において自立した日常生活はほぼ難しい 										

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
	いる					<ul style="list-style-type: none"> ・利用者お一人お一人様に合った計画をしている。 ・計画はよくできているが、計画に沿ったサービスを提供できていない部分もある。 ・心身機能、生活機能の維持、向上を目指す具体的な体制がとれていない。サービス全体でみれば、維持、向上には貢献できていると思う。 ・個人に合わせて対応がなかなか出来ない 	する能力に応じ地域において自立した日常生活を営む」ために、必要な視点であるといえます
(3) 利用者の今後の状況変化の予測と、リスク管理を踏まえた計画の作成							
15	○ 利用者の今後の状況変化の予測と、リスク管理を踏まえた計画が作成されている		●			<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予後、予想までの計画は立てられてない。 ・起こり得る事故を考えながら対応しています。 ・介護と看護で共有できている。 ・急変がよくあり、対応が後になりがち 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「状況変化の予測」と「リスク管理」の2つの視点から、充足度を評価します ✓ 介護・看護が一体的に提供される看護小規模多機能型居宅介護においては、特に看護職による予後予測などを踏まえて計画を作成することが重要です
(2) 利用者等の状況変化への迅速な対応とケアマネジメントの実践							
(1) 継続したアセスメントを通じた、利用者等の状況変化の早期把握と計画への反映							
16	○ サービス提供を通じた継続的なアセスメントにより、利用者等の状況変化を早期に把握し、計画への適宜反映が行われている		●			<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族目線の支援になっている ・状況変化により、計画反映出来ていると思います。 ・変更、追加があった時には計画追加をおこなっている。 ・ご家族に合わせて計画ができる。 ・状況、状態の変化には適応反映できている。 ・状態に応じて相談はしてる 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「早期の把握」と「計画への適宜反映」の2つの視点から、充足度を評価します

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
(2) 居宅への訪問を含む、利用者等の暮らし全体に着目したアセスメントの実施と計画への反映							
17	○ 通い・泊まりの利用に過度に偏らないよう、適時適切に利用者宅を訪問することで、家族等を含めた居宅での生活状況の変化を継続的に把握している		●			・長期で宿泊している方々への対応として、他のサービスへの移行の提案等も必要ではないかと思いました。	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「訪問による、家族等を含めた居宅での生活状況の変化の継続的な把握」という視点から、充足度を評価します ✓ 訪問によるケアの提供は、家族等を含めた居宅での生活状況を把握するためにも重要です
(3) 利用者等の状況変化や目標の達成状況等に関する関係多職種との情報共有							
18	○ 利用者等の状況変化や目標の達成状況等について、主治医など、事業所内外を含む関係多職種と情報が共有されている		●				<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「利用者等の状況変化や目標の達成状況等の事業所内外を含む関係多職種との情報共有」について、充足度を評価します
(3)介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
(1) 介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できてい ない		
19	○ 介護職と看護職のそれぞれの専門性を最大限に活かしながら、柔軟な役割分担が行われている		●			・専門職が切磋琢磨して、成長するのだろうと思います。	✓ 「介護職と看護職の専門性を活かした役割分担」について、充程度を評価します ✓ 介護・看護が一体的に提供される看護小規模多機能型居宅介護では、効果的・効率的なサービス提供のために、各々の専門性を活かした役割分担や、業務の状況等に応じた柔軟な役割分担を行うことが重要です
20	○ 利用者等の状況について、介護職と看護職が互いに情報を共有し対応策を検討するなど、両職種間の連携が行われている		●				✓ 「介護職と看護職の情報共有および対応策の検討」について、充程度を評価します
(2) 看護職から介護職への情報提供および提案							
21	○ 看護職から介護職に対して、		●				✓ 「看護職の専門性を活かした、介

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できてい ない		
	疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、情報提供や提案等を行っている						<p>「具体的な状況・取組内容」</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護職からの質問に対して、答えている。 報告書やカンファレンスを通してできている。 質問に対して答えている。分からぬ時は調べて答えるようにしています。 情報提供や提案をよくしてくれる。 看護職から予防や予測を教えてもらったり、業務日誌で情報共有している。 服薬方法、皮膚の観察など助言をもらっている。 情報、ケア記録等で共有できている。 ミーティングや申し送り等で出来ている。 状態変化がありそうな場合等の提案はするようにしている。
(4)利用者等との情報及び意識の共有							
① 利用者等に対するサービスの趣旨及び特徴等についての情報提供							
22	<input type="radio"/> サービスの趣旨および特徴等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている		●				<ul style="list-style-type: none"> 「利用者等の理解」について、充 足度を評価します
② 利用者等への「在宅での療養生活」に係る指導・説明							
23	<input type="radio"/> 作成した計画の内容や在宅		●				<ul style="list-style-type: none"> 「利用者等の理解」について、充 足度を評価します

番号	評価項目 での療養生活の継続に向けて留意すべき点等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足 足度を評価します	
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い			
[具体的な状況・取組内容]								
24	○ 利用者等が行う医療処置や医療機器の取り扱い方法、家族等が行うケアの提供方法等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている		●			・今後、益々医療ニーズの高い方が多くなると思います。	✓ 「利用者等の理解」について、充 足度を評価します	
[具体的な状況・取組内容]								
25	○ 利用者本人（意思の決定・表示ができない場合は家族等）の希望や意向を把握し、サービスの提供に反映している	●					✓ 「サービス提供への適切な反映」について、充足度を評価します	
[具体的な状況・取組内容]								
26	○ 在宅生活の継続の可否を検		●				✓ 「将来に発生し得る様々なリス	

番号	評価項目 討すべき状況を予め想定し、その際の対応方針等について、利用者等と相談・共有することができている	事業所自己評価	運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足	
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない
		[具体的な状況・取組内容]			
		<ul style="list-style-type: none"> ・説明と同意を得て、援助している。 ・ミーティング等で共有できている。 ・現在は ALS の方がいるが、今後については対策などできている。 ・会議やミニミーティング等々での話し合いには参加している 			
27	○ 終末期ケアにおいて、利用者等に適切な時期を見計らつて、予後および死までの経過を丁寧に説明し、説明した内容や利用者等の意向等を記録として残している	●			<p>✓ 「予後および死までの経過の説明」と「記録の有無」の2つの視点から、充足度を評価します</p> <p>✓ 「丁寧に説明し」且つ「記録として残している」場合は「よくできている」</p>
2. 多機関・多職種との連携					
(1) 病院・施設等との連携による円滑で切れ目のないケアの提供					
① 病院・施設等との連携や情報共有等による、在宅生活への円滑な移行					
28	○ 病院・施設等との連携・情報共有等により、病院・施設等からの、利用者の円滑な在宅生活への移行を支援している	●			<p>✓ 「利用者の円滑な在宅生活への移行」について、充足度を評価します</p> <p>✓ 例えば、「退院・退所前のカンファレンスへの参加」、「利用者等に係る病院・施設等との継続した情報共有」などの取組が考えられます</p>
② 入院・入所の可能性がある利用者についての、主治医等との対応方針の共有					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
29	○ すべての利用者について、緊急時の対応方針等を、主治医等と相談・共有することができている		●				<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「緊急時の対応方針等の主治医等との相談・共有」を評価します ✓ 利用者の状態変化・家族等介護者の状況の変化など、実際に発生する前の段階から予め対応方針等を主治医等と相談・共有しておくことが重要です
(3) 地域の医療機関等との連携による、急変時・休日夜間等に対応可能な体制の構築							
30	○ 地域の医療機関等との連携により、休日夜間等を含めて、すべての利用者について、急変時に即座に対応が可能な体制が構築されている		●			<ul style="list-style-type: none"> ・夜間体制の確認をすることで、100%となるように努めて欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「即座な対応が可能な体制の構築」について、充足度を評価します
(2) 多職種との連携体制の構築							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
① 運営推進会議等における、利用者のために必要となる包括的なサポートについての、多職種による検討							
31	○ 運営推進会議等において、利用者のために必要と考えられる包括的なサポートについて、民生委員・地域包括支援センター・市区町村職員等への情報提供や提案が行われている		●			・しっかりと情報を頂いています。 [具体的な状況・取組内容] <ul style="list-style-type: none">・自分ではなく、施設として、です。・努めている。・情報提供はできている。・コロナによる影響が大きい。・ケアマネ任せにしてる・運営会議が出来てない 施設の情報はお知らせしているが個々人に対してのご意見は頂けてない	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「利用者のために必要となる、介護保険外のサービスやインフォーマルサポート等を含めたケアの提供について、多職種とともに検討・支援を行っていくなどの取組」の充足度を評価します ✓ そのような取組をしたいことがない場合は「全くできていない」 ✓ 民生委員のみでなく、自治会長や町会長などの住民代表も対象です
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画							
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案							
① サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信							
32	○ 運営推進会議の記録について、誰でも見ることができるような方法での情報発信が、迅速に行われている		●			[具体的な状況・取組内容] <ul style="list-style-type: none">・出来ているとおもう。・広報誌、LINE、ユーチューブ等を利用しての発信・回観で見る事ができる。・記録が遅れてしまうことがある。全員が目を通すような声かけも必要だと感じる。・会議録ではないが取り組みや状況等御家族要望は共有出来ている	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「誰でも見ることができる方法での情報発信」と「迅速な情報発信」の2つの視点から、充足度を評価します
33	○ サービスの概要や地域にお			●		・積極的な広報をしていると感じま	✓ 「積極的な啓発活動」について、

番号	評価項目 いて果たす役割等について、正しい理解を広めるため、地域住民向けの積極的な啓発活動が行われている	事業所自己評価	運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・評価にあたっての補足			
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない	評価する項目です	
(2) 医療ニーズの高い利用者の在宅での療養生活を支える、地域拠点としての機能の發揮							
① 看護小規模多機能型居宅介護事業所の登録者以外を含む、地域への訪問看護の積極的な提供							
34	○ 看護小規模多機能型居宅介護事業所の登録者以外を対象とした訪問看護を積極的に実施している	●					
② 医療ニーズの高い要介護者の積極的な受け入れ							
<p>【具体的な状況・取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定なし? ・登録者以外の訪問看護を実施しているとは思うのですが、よくわかりません。 ・わからない ・とりくめている。 ・訪問はできていない? ・必要に応じて訪問している 							
<p>✓ 「指定訪問看護事業所の指定を併せて受けている事業所」のみが対象です。該当しない場合は、実施状況欄は無記入で、【具体的な状況・取組内容】欄に「指定なし」と記入してください</p> <p>✓ 「登録者以外を対象とした訪問看護」を実施していない場合は、「全くできていない」</p> <p>✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します</p>							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
35	○ 「たん吸引」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている			●			<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「積極的な受け入れ」について、充足度を評価してください ✓ 「受け入れができる体制」が整っていない場合は、「全くできていない」 ✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します
36	○ 「人工呼吸器」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている				●		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「積極的な受け入れ」について、充足度を評価してください ✓ 「受け入れができる体制」が整っていない場合は、「全くできていない」 ✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します
37	○ 「看取り支援」を必要とする		●				✓ 「積極的な受け入れ」について、

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
	要介護者を受け入れること ができる体制が整っており、 積極的に受け入れている						充足度を評価してください ✓ 「受け入れることができる体制」 が整っていない場合は、「全くで きていない」 ✓ 「あまりできていない」～「よく できている」は、その「積極性」 の視点から、充足度を評価します
(3) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画							
① 行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解							
38	○ 管理者および職員が、行政が 介護保険事業計画等で掲げ ている、地域包括ケアシステ ムの構築方針や計画の内容 等について理解している			●		・行政の周知不足です。	✓ 「内容等の理解」について、その 充足度を評価します ✓ 地域包括ケアシステムの構築に あたっては、その中で各々が果た すべき役割を、明確に理解するこ とが必要であるといえます ✓ 地域包括ケアシステムの構築方 針や計画などがない場合は、「全 くできていない」 ✓
② サービス提供における、(特定の建物等に限定しない) 地域への展開							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
39	○ サービスの提供エリアについて、特定の集合住宅等に限定せず、地域に対して積極的にサービスを提供している		●				<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「特定の集合住宅等に限定しない、地域への積極的な展開」について、充足度を評価します ✓ 看護小規模多機能型居宅介護は、特定の集合住宅等に限定することなく、地域全体の在宅療養を支える核として機能していくことが期待されます ✓ 特定の集合住宅等のみを対象としている場合は「全くできていない」
(3) 安心して暮らせるまちづくりに向けた、関係者等への積極的な課題提起、改善策の検討等							
40	○ 介護・看護の観点から、地域の関係者に対し、必要に応じて課題提起や改善策の提案等が行われている		●				<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「課題提起や改善策の提案等の取組」について、その充足度を評価します ✓ 今後は、サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、必要となる保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等、利用者等のみでなく地域における課題や改善策を関係者に対して提案していくなどの役割も期待されます ✓ そのような取組をしたことがない場合は、「全くできていない」
41	○ 家族等や近隣住民などに対		●			・今後、何かあれば協力させて頂き	✓ 「家族等や近隣住民に対する、介

番号	評価項目 し、その介護力の引き出しや向上のための具体的な取組等が行われている	事業所自己評価	運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・評価にあたっての補足		
		<table border="1"> <tr> <td>よくできている</td><td>おおよそできている</td><td>あまりできていない</td><td>全くできていない</td></tr> </table> <p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明を十分にしています。 利用者の家族や近隣住民との関わりが出来ていな い。 まだできていない。まずはご家族への介護教室の開催を定期的に行っていきたい。 	よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない
よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない			
番号	評価項目	事業所自己評価	運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・評価にあたっての補足		
III 結果評価						
① 計画目標の達成						
42	○ サービスの導入により、利用者ごとの計画目標が達成されている	<ol style="list-style-type: none"> ほぼ全ての利用者について、達成されている 利用者の 2/3 くらいについて、達成されている 利用者の 1/3 くらいについて、達成されている 利用者の 1/3 には満たない <p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> よくわからない 達成出来ていない時もあります。 安心感が得られるように対応している。 能力の向上については足りない部分もあるが、その他はおおむねできている。 		<p>✓ 「計画目標の達成」について、評価します</p>		

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における評価 コメント記入欄	評価の視点・ 評価にあたっての補足		
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い				
② 在宅での療養生活の継続に対する安心感									
43	○ サービスの導入により、利用者およびその家族等において、医療が必要な状況下においての在宅での療養生活の継続に対し、安心感が得られている	1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている 3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている 4. 利用者の1/3には満たない	<p>・大変良いと思います。</p> <p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心して援助が受けられていると思います。 ・安心して生活できるようにしている。 ・本人、家族向けのアンケートの結果からも安心感は得られていると思う。 		<p>✓ 在宅での看取りを除く、全ての利用者およびその家族等に対し、サービスの提供により実現された「医療が必要な状況下においての、在宅での療養生活の継続に対する安心感」について、評価します</p>				
44	○ サービスの導入により、在宅での看取りを希望する利用者およびその家族等において、在宅での看取りに対する安心感が得られている	1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている 3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている 4. 利用者の1/3には満たない 5. 看取りの希望者はいない	<p>・施設の方々が一体となり、頑張っている姿が良く解りました。今後も更なるご発展をお祈りしています。</p> <p>[具体的な状況・取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪看さんが頑張られている ・見取りが多くなってきています。 ・ご家族の希望に沿うように看取りを行っている。 ・希望があれば、行っている 		<p>✓ 在宅での看取りを希望する利用者およびその家族等に対し、サービスの提供により実現された「在宅での看取りに対する安心感」について、評価します</p> <p>✓ 在宅での看取りは、事業所内（通い・泊まり）での看取りを含みます</p> <p>✓ 在宅での看取りの希望者がいない場合は、「5. 看取りの希望者はいない」</p>				